

福生三中だより

令和7年1月31日発行 No.9

福生市立福生第三中学校

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼節

「良さ・強みの再認識を」

校長 増木 一仁

三学期がはじまり3週間が過ぎました。三学期は言うまでもなく、学年・年度の最後の学期であり、締めくくり・まとめの学期でもあります。期間は短いですが、とても重要な学期です。

さて、三学期始業式では次のような話をしました。「三学期はまとめの学期として、とても重要です。ぜひ、この1年を振り返り、自分や自分たちが頑張ってきたことや成長してきたことをしっかり確認してほしい。振り返りや反省などというと、どうしても課題やできなかったことに目を向けてしまいがちである。そうすると、なかなか気持は高まらない。まずは、頑張ったこと、成長したこと、できるようになったこと等、自分や自分たちの良い部分、強みは何なのかを考えてほしい。その上で、もっとこうしたら良くなる等の課題にも目を向けてほしい。」ということをお伝えしました。

日本人の特性でしょうか。あるいは日本人に限ったことではないかもしれませんが、私たち大人も含めて、より良くしよう、改善しようとするとしてもマイナスな部分に目を向けてしまいがちになるように思います。そしてマイナスの部分何とかプラスにすることに力を注ぎます。そうすると今まで無意識に、当たり前に行っていたプラスの部分を消し去ってしまうことがあるように思います。今持っている、良さや強みを活かしながら、より良くしていく、改善していくことが大切だと思います。

今年の干支は「乙巳（きのと・み）」です。前へ進むべき時、新しいものを生み出していくべし、発展や成長の年などのいわれと同時に、変化の急激さ故に足元を見失い踏み外してしまう危険性があることも示唆しているといういわれもあるそうです。

学校では現在、次年度の計画づくりを進めています。生徒同様、三中がこれまで積み重ねてきた、培ってきた「良さや強み」をしっかり認識した上で、みんなが成長できる、より良い学校にできるよう、しなやかに柔軟に進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

税についての作文

西多摩納税貯蓄組合連合会 「税についての作文」

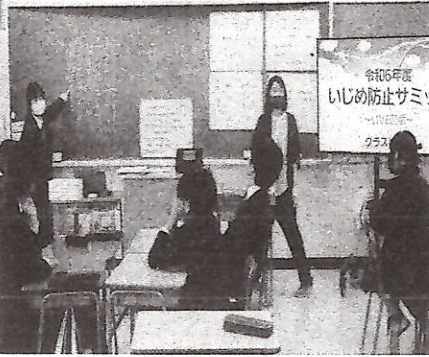
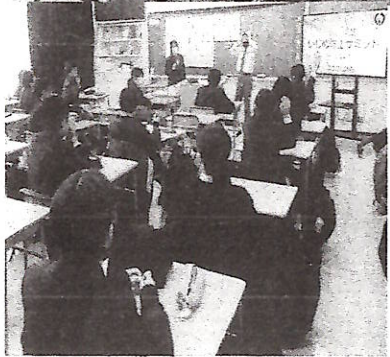
【佳作】 3年2組 齊藤 未依さん **佳作おめでとう**

英語検定 **合格おめでとう!**

準2級4名、3級9名、4級5名、計18名の合格

いじめ防止サミット 1/14(火)

1月14日(火)5・6校時、福生市内全小・中学校をオンラインでつないで「いじめ防止サミット」が実施されました。福生高校と多摩工科高校の生徒も加わり、「いじめが起こりやすいクラス、起こりにくいクラスってあるのかな?」について議論しました。三中を代表して生徒会長 桐野 暖雪さんが堂々と意見を発表してくれました。



1/19(日)~21(火)まで、1年生は、スキー移動教室を実施しました。せせらぎホールで出発式を行い、宿舎到着後、早速午後からスキー講習会がスタートしました。最終日は、随分上達していました。

